



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ジー・テイスト

コード番号 2694 URL <http://www.g-taste.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 杉本 英雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 稲角 好宣

TEL 052-910-1729

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	13,518	△1.1	326	△16.6	340	△10.3	284	△10.2
27年3月期第2四半期	13,663	43.4	391	17.8	379	21.9	316	△51.8

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 284百万円 (△10.2%) 27年3月期第2四半期 316百万円 (△51.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	1.49	1.18
27年3月期第2四半期	1.90	1.31

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	19,324	9,931	51.4
27年3月期	20,142	9,737	48.3

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 9,925百万円 27年3月期 9,736百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.50	0.50
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	28,000	0.1	950	1.2	910	0.7	650	3.6

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	197,051,738 株	27年3月期	197,051,738 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	5,709,316 株	27年3月期	5,708,766 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	191,342,686 株	27年3月期2Q	166,315,448 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しており、四半期レビュー報告書を本日付で受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2.平成28年3月期の期末配当予想につきましては、事業環境の先行きが不透明であることから現時点では未定とし、業績等を総合勘案いたしました上で速やかに開示するものといたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
（継続企業の前提に関する注記）	10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期累計連結期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や、金融政策等の効果を背景に、企業業績の改善や、雇用情勢の改善がみられる等、緩やかな景気の回復基調で推移いたしました。しかしながら、中国経済をはじめとした海外景気の下振れなどわが国の景気を下押しするリスクがあり、先行きは依然として不透明な情勢が続いております。

外食産業におきましては、人材不足や、人件費の高騰、また原材料価格の高騰により、依然として厳しい状況が続くことが懸念されております。

このような状況の中、当社グループでは、安心・安全でお客様にご満足頂ける商品提供への取り組み強化といたしまして、居酒屋等の事業では通常のメニューとは別に、夏休みメニュー、秋穫祭メニュー等の季節に応じたフェアメニューのご提供や、月替わりのパリュースポットメニューという形で「生しらすとうな井」、「箱うに井」、「かつお」の導入を実施し、お客様の満足度向上を目指してまいりました。

海鮮系業態においては、うなぎ、秋刀魚、茄子、秋鮭など常に旬を意識したフェアの開催を実施し、フランチャイズ業態「村さ来」では、“毎年恒例の生ビール祭り”等チェーン全体で業態価値の向上に努めてまいりました。

また、国産牛食べ放題『肉匠坂井』では、安心、安全な国産牛と共に、定期的な季節限定メニューをご提供しておりますが、今後もフランチャイズ展開を含め、店舗数拡大へと努めてまいります。

この他の外食業態においても、季節限定キャンペーンや、季節ごとの旬の野菜、デザートなどの新メニューを常にご提案する等、飽きの来ないお店づくりを心がけてまいりました。

その他教育事業において、学習塾では「夏期講習」の取り組みの強化や、英会話では、「英文法レスキュー119」などで生徒様の上達促進に注力し、顧客満足度の向上を図りました。

当第2四半期連結累計期間においては、2店舗（居酒屋業態1店舗、海外フードコート業態1店舗）の outlet と、3校舎をオープンいたしました。その他、不採算店8店舗の閉店と1校舎の閉校となりました結果、外食直営店舗370店舗、教育104校舎となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高135億18百万円（前年同期比1.1%減）、営業利益3億26百万円（前年同期比16.6%減）、経常利益3億40百万円（前年同期比10.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億84百万円（前年同期比10.2%減）となりました。なお、各段階の利益につきましては、第2四半期連結累計期間の業績予想を上回っております。

また、外食事業以外の事業の重要性が乏しいため、セグメント情報ごとの記載を省略しております。

### （2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産額は、193億24百万円となり、前連結会計年度末と比較し、8億18百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の減少によるものであります。

負債総額は、93億93百万円となり、前連結会計年度末と比較し、10億11百万円減少いたしました。主な要因は、社債、関係会社短期借入金及びその他流動負債の減少によるものであります。

純資産総額は、99億31百万円となり、前連結会計年度末と比較し、1億93百万円増加いたしました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月15日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計基準等の改正等に伴う会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,036,046	3,113,756
受取手形及び売掛金	428,532	359,163
商品及び製品	67,668	71,724
仕掛品	3,777	1,080
原材料及び貯蔵品	207,726	216,271
その他	972,008	948,398
貸倒引当金	△11,792	△8,178
流動資産合計	5,703,968	4,702,216
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,662,980	3,789,546
土地	4,558,347	4,537,007
その他（純額）	321,614	362,243
有形固定資産合計	8,542,942	8,688,796
無形固定資産		
のれん	127,233	112,879
その他	171,036	170,998
無形固定資産合計	298,270	283,877
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4,404,268	4,295,230
その他	1,546,123	1,704,278
貸倒引当金	△352,661	△349,622
投資その他の資産合計	5,597,729	5,649,886
固定資産合計	14,438,942	14,622,560
資産合計	20,142,911	19,324,777
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	803,994	711,596
短期借入金	300,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
1年内償還予定の社債	380,000	380,000
関係会社短期借入金	921,500	708,142
未払法人税等	53,223	31,049
引当金	61,762	40,488
資産除去債務	7,470	4,501
その他	2,362,325	2,047,395
流動負債合計	4,990,275	4,223,173
固定負債		
社債	1,520,000	1,330,000
新株予約権付社債	1,971,622	1,974,485
長期借入金	400,000	350,000
退職給付に係る負債	42,864	40,808
資産除去債務	830,030	837,422
その他	650,610	637,816
固定負債合計	5,415,128	5,170,533
負債合計	10,405,404	9,393,707

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	8,842,326	8,842,326
利益剰余金	1,611,550	1,800,079
自己株式	△817,271	△817,328
株主資本合計	9,736,604	9,925,077
その他の包括利益累計額		
その他の包括利益累計額合計	-	-
新株予約権	902	5,992
純資産合計	9,737,507	9,931,069
負債純資産合計	20,142,911	19,324,777

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	13,663,000	13,518,504
売上原価	4,838,205	4,858,913
売上総利益	8,824,795	8,659,591
販売費及び一般管理費	8,433,528	8,333,084
営業利益	391,266	326,506
営業外収益		
受取利息	4,930	4,635
受取配当金	438	465
業務受託料	34,678	33,761
受取補償金	-	37,400
その他	38,249	18,005
営業外収益合計	78,297	94,268
営業外費用		
支払利息	28,058	16,250
支払手数料	58,275	42,802
その他	3,593	21,004
営業外費用合計	89,926	80,057
経常利益	379,636	340,717
特別利益		
固定資産売却益	-	499
特別利益合計	-	499
特別損失		
固定資産売却損	-	449
固定資産除却損	15,835	15,386
店舗閉鎖損失	1,926	20,065
店舗閉鎖損失引当金繰入額	940	-
減損損失	32,014	8,573
特別損失合計	50,716	44,475
税金等調整前四半期純利益	328,920	296,741
法人税、住民税及び事業税	61,022	29,091
法人税等調整額	△48,731	△16,551
法人税等合計	12,290	12,540
四半期純利益	316,630	284,201
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	316,630	284,201



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	316,630	284,201
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	-	-
四半期包括利益	316,630	284,201
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	316,630	284,201
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## （3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	328,920	296,741
減価償却費	275,851	260,737
のれん償却額	16,060	15,154
賞与引当金の増減額（△は減少）	△14,734	△21,274
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△4,952	△6,652
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△495	△2,055
店舗閉鎖損失引当金の増減額（△は減少）	△7,736	-
受取利息及び受取配当金	△5,368	△5,101
店舗閉鎖損失	1,926	20,065
減損損失	32,014	8,573
支払利息及び社債利息	28,058	16,250
固定資産除売却損益（△は益）	15,835	15,336
売上債権の増減額（△は増加）	56,044	92,712
たな卸資産の増減額（△は増加）	△4,389	△9,903
仕入債務の増減額（△は減少）	△224,966	△92,397
未払消費税等の増減額（△は減少）	△56,956	△198,170
未収消費税等の増減額（△は増加）	132,159	5,959
その他	△4,365	△32,864
小計	562,905	363,112
利息及び配当金の受取額	2,592	2,777
利息の支払額	△24,558	△13,593
法人税等の支払額	△75,568	△41,524
営業活動によるキャッシュ・フロー	465,372	310,772
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△200,510	△457,310
有形固定資産の売却による収入	-	35,500
資産除去債務の履行による支出	△17,367	△4,865
投資有価証券の取得による支出	-	△10,000
敷金及び保証金の差入による支出	△51,917	△27,331
敷金及び保証金の回収による収入	85,527	55,853
貸付けによる支出	-	△71,824
貸付金の回収による収入	4,290	4,495
その他	△4,816	△118,904
投資活動によるキャッシュ・フロー	△184,793	△594,387
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
関係会社短期借入金の純増減額（△は減少）	-	△213,357
短期借入金の純増減額（△は減少）	△25,002	△100,000
関係会社長期借入れによる収入	1,000,000	-
関係会社長期借入金の返済による支出	△58,333	-
長期借入金の返済による支出	-	△50,000
社債の償還による支出	△30,000	△190,000
リース債務の返済による支出	△6,940	△3,477
自己株式の取得による支出	△819,703	△57
新株予約権の発行による収入	902	-
配当金の支払額	△83,447	△81,433
財務活動によるキャッシュ・フロー	△22,523	△638,325

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	△349
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	258,055	△922,289
現金及び現金同等物の期首残高	2,760,914	4,036,046
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,018,969	3,113,756

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。